

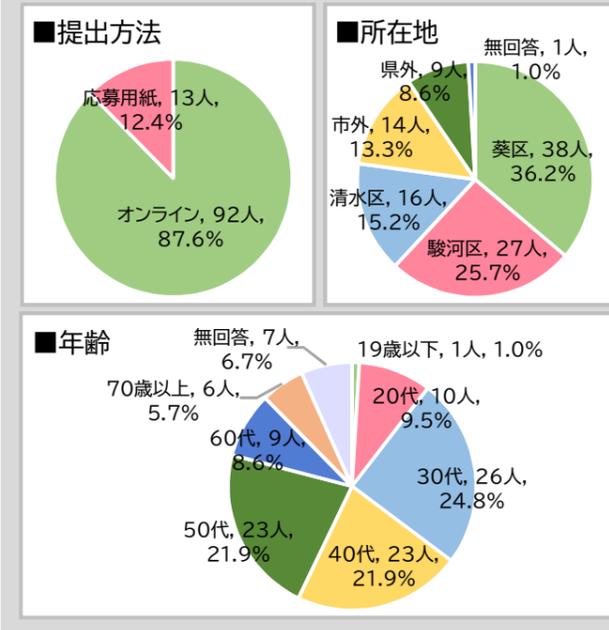
# 静岡市空家等対策計画(案)に対するパブリックコメント結果の概要

静岡市空家等対策計画(案)について、市民の皆さまの意見を募集、反映するためにパブリックコメントを実施し、105名の方から意見をいただきました。

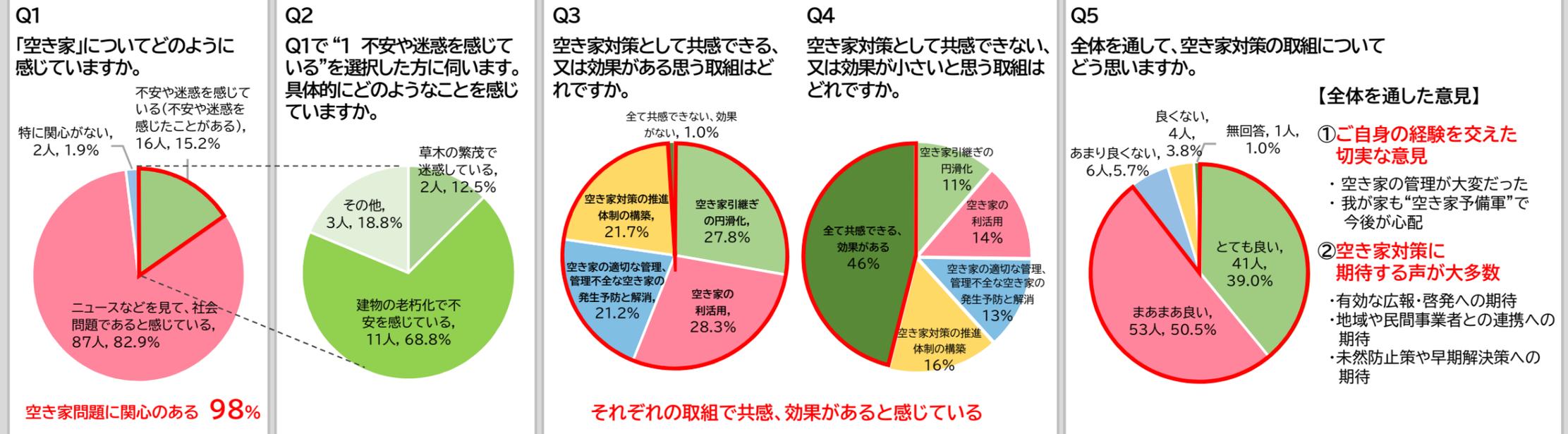
## 1 実施概要

■実施期間：令和4年12月23日～令和5年1月23日

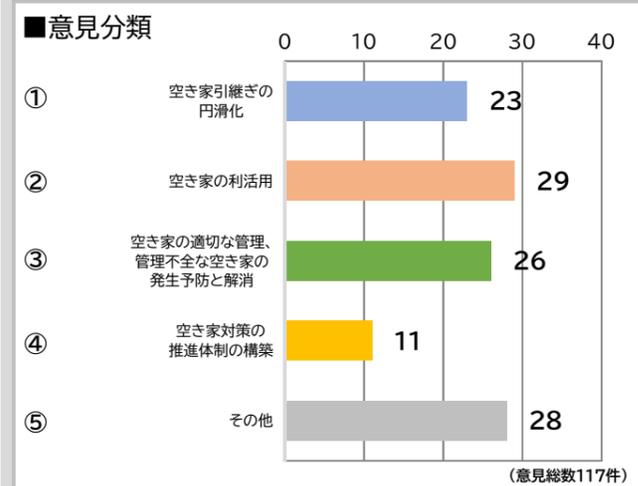
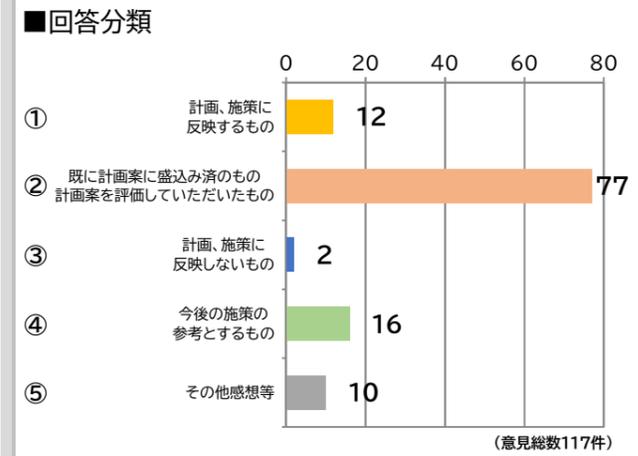
■意見提出者数：105人（意見総数117件）



## 2 パブリックコメント結果



## Q6 静岡市空家等対策計画(案)についてご意見をお書きください。



No.	意見	市の考え方	意見分類
<b>① 計画、施策に反映するもの</b>			
1	専門用語を使わない、誰にでもわかりやすい啓発をしてほしい。SNS等のツールを利用して若者世代にも広く周知してはどうか。	様々なツールを活用し、若者世代を含むすべての人にわかりやすい啓発や情報提供を行います。	①
2	空き家の売却、処分のメリットを所有者に伝えることで空き家である期間の短縮化を図ってほしい。	空き家の早期売却・解体と長期管理を比較し、早期売却・解体が金銭面でいかにお得かを見える化して啓発することによって、空き家である期間を短縮していきます。	①
3	空き家の地域の見守り体制を強化していくことはとても大切だと思う。しかし、地域への負担が大きくなりかねないかと心配である。	地域の負担に配慮した空き家の見守りに有効となる活動をマニュアルとしてまとめ、どの地域においても持続的に活動が行うことができる方法を示していきます。	④
<b>② 既に計画案に盛り込み済みのもの・計画案を評価していただいたもの</b>			
4	1年間の空き家のお庭の無料点検サービスはすごくいいと思う。2年目以降の点検をふるさと納税の返礼品として利用できれば、点検を続けられそう。	空き家を手放す決断をするまでの間の所有者等の管理の負担を減らし、継続して利用できる仕組みを提供しながら、管理不全な空き家の発生を未然に防止していきます。	③
5	先般の台風の被害でも空き家の対応が遅れており、地域と連携した空き家への取組が有事や防犯の観点からも有効だと思う。	地域と空き家の所有者等とが、連絡を取り合え、顔の見える状態となるように、地域の見守りを支援するとともに、所有者等に対する連絡先共有の働きかけを強化します。	④
6	固定資産税等納付者への啓発や、おくやみ窓口、施設入所などのタイミングでの啓発は、効果的だと思います。	様々な機会に応じて“空き家予備軍”への啓発や情報提供を強化し、ほしいタイミングでほしい情報を提供していきます。	①
7	空き家でも買いたいという需要はあると思う。うまく循環するよう促すことができれば、空き家は減っていくと思う。	中古住宅を流通させることがいかにお得かを見える化し、流通の意思を示していない空き家の所有者等に対して空き家の利活用の動機づけを行うとともに、空き家情報バンクの運用を強化します。	②
<b>③ 計画、施策に反映しないもの</b>			
8	空き家の所有者情報を民間事業者に提供して空き家や土地を有効活用してはどうか。	個人情報の外部提供には多くのハードルがあります。民間事業者との連携体制を確立し、空き家の所有者等の承諾を得て、可能な範囲内で情報共有しながら民間事業者のノウハウを活用していきます。	④
<b>④ 今後の施策の参考とするもの</b>			
9	空き家の利活用が困難な地域でモデル地区を設定し、地元の不動産事業者と協力しながら具体的な取組を行って、効果を検証してはどうか。	空き家の利活用が困難な地域の空き家対策は大きな課題です。空家法改正を注視し、民間事業者と連携して具体的な解決策を計画期間中に検討していきます。	②
<b>⑤ その他感想等</b>			
10	本来使い続けられるべき物が、使われず手付かずとなり朽ちていくしかなくなってしまうことを想像すると、何とも言えない気持ちになります。	苦勞して手に入れた思い出にあふれる家にもかかわらず、適切に次の利用者に引き継ぎが行われないことにより、管理不全化して周辺に迷惑をかけるような状態となってしまいます。そのような状態にならないよう、適切な引継ぎの啓発や情報提供を行っていきます。	⑤